

症例1. (大分大学医学部 診断病理学講座 西田 陽登 先生)

症 例: 10代, 女性

検査材料: リンパ節(穿刺吸引細胞診)

病 歴: 約1か月前に左頸部の腫脹に気づいた。痛み等はないものの、徐々に増大してきたため近医を受診した。精査のため当院耳鼻科を受診し、頸部のリンパ節穿刺吸引細胞診が施行された。なお、同時に行った全身精査にて腎腫瘍を指摘されている。

既往歴: 特記事項なし

- 選 択 肢:
1. 反応性濾胞過形成
 2. 組織球性壊死性リンパ節炎
 3. ホジキンリンパ腫
 4. 非ホジキンリンパ腫
 5. 転移性腫瘍







